

一緒に未来を育てよう。

にっせーのせ!

ニッセイサステナプロジェクト

日本生命は長崎県と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます

ニッセイ

がん啓発プロジェクト

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にっせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進

「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

がん啓発活動

がん検診受診率向上に向け、地域の皆様へのがん検診に関する情報提供とともに、検診の受診・未受診理由等の声を収集し、長崎県のアンケート結果を自治体や地域の皆様にフィードバックしています。
(アンケート収集数 10,971枚)
※日本生命「がん検診に関するアンケート」長崎県（2024年7月～2024年11月）

「ニッセイ長崎の森」育樹活動

2024年12月に長崎市（ニッセイ長崎の森）で育樹ボランティアに取り組みました。
職員53名が参加し、実際に自然に触れながら、緑を守るための活動に汗を流しました。

「にっせーのせ！地域振興寄付金」贈呈

交通事故の抑止・減少に向けた情報提供とともに、「交通安全に関するアンケート」を実施し、アンケート回答1枚につき10円の地域振興寄付金を長崎県交通安全協会に贈呈しました。
(アンケート収集数 14,538枚・寄付金 145,380円)
※日本生命「交通安全に関するアンケート」長崎県（2025年3月～2025年7月）

出前授業

2025年11月に佐世保市の九州文化学園中学校でライフデザインや保険の大切さをテーマとした出前授業を実施しました。
授業では講師の体験談を交えながら、夢や目標の実現のために、選択肢をたくさん考え続けることの大切さを学んでもらいました。

日本生命 長崎支社
白山 万里子

私も地域貢献活動に参加し、地元長崎の方々とのつながりを感じられる貴重な会となりました。今後も皆様のお役に立てるような取組を、長崎支社一丸となって進めてまいります。

販25-41428,25/11/25（期限26/11）

日本生命長崎支社についてお知らせいたします

長崎支社概況					保険金等のお支払実績（2024年度）		
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数		お支払金額の合計	お支払件数の合計
1915年1月	20拠点	634名(494名)	10.2万人	2,336社	長崎支社	115億円	2.1万件
					全国	2兆7,194億円	1,087.5万件

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金を除く個人の実績を集計しています。 ※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。
(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件) ※表示単位未満を切り捨てて表記しております。 ※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。 ※がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説」をご覧ください。

日本生命保険相互会社